



ご挨拶

拝啓、時下益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

今年も厳しい猛暑がやってきました。会員の皆様におかれましても熱中症対策を各自が気を付けて頂いた結果、事故なく過ごすことが出来ました。クラブからの対策として、昨年の経験から高温時のレッスン対応を30℃以上では10分の休憩、35℃以上では中止というルールを進めました。

また、夏場のベンチ待ちはクラブハウスのボードにサインする形にしました。そして、7、8、9月のグループレッスンは時間帯を変更し、7、9月は夏期フリークラスレッスンを行いました。

今年の実施を参考にして、来年度の猛暑対策も早めに行いたいと思います。

9月も後半、お彼岸を迎えてスポーツの秋到来です。

「いわし雲」を見上げながら、お友達と大いにプレーと語らいに華を咲かせていただきたいと思います。ご来場をお待ちしております。

代表 内藤 昇一

ファミリーミックスダブルス開催

今年も10月25日(土)・26日(日)にファミリーミックスダブルスが開催されます！ 家族の絆が織りなす感動のドラマが、クレコートで展開されます。昨年は、平野剛さん・聡美さんの父娘ペアが念願のリベンジ優勝を果たし、84歳の岩井彌恵子さんご子孫の凜太郎さんペアが大活躍するなど、多くの名場面が生まれました。

長年の参加者にとっては1年に1度の再会、また若い頃テニスでしのぎを削った方々には感動の再会の場となる本大会。白熱の試合と温かい交流をぜひ間近でご観戦ください。

9月23日テニスの日 ボレーボレーチャレンジ

ボレーボレー、ちょっと奥が深い！？

簡単そうに見えるボレーボレーですが、3分、5分、10分の壁に苦戦した方も多かったのではないのでしょうか？

実は、ボレーボレーを続けるにはちょっとしたコツがあるんです。

足元をリズムカルに動かすこと、ラケットを少し短く持つことです。

ボールが乱れた時にすぐリカバリーできる体勢を整えておくと、安定してボレーが続くようになります。そして、安定したボレーは、テニスの技術をグンと上達させてくれます！

ぜひ、これからも時々チャレンジしてみてください。



ワンポイントレッスン ★クイズ編★

ダブルスゲームインプレイ中、相手コートに隣のコートのボールが入って来ました。プレイの妨げになると判断し「レット」とコールしました。

コールとほぼ同時にパートナーがインプレイ中のボールを打ち返していました。レットが成立しない場合が有ります。どんなときでしょうか？

(答えは裏面へ)



秋のクラブ内シングルストーナメント

11月は涼しくテニスの試合には最適な季節です。試合の駆け引きを通して、ハラハラ感ドキドキ感を味わってみませんか。皆様のご参加をお待ちしております。

<p>一般シングルストーナメント</p> <p>開催日: 11月16日(日)22日(土)</p> <p>申込締切: 11月9日(日)午後3時</p>	<p>壮年シングルストーナメント</p> <p>開催日: 12月7日(日)13日(土)</p> <p>壮年資格: 男性満60才以上 女性満50才以上(開催日時点)</p> <p>申込締切: 11月30日(日)午後3時</p>
---	---

植栽管理

この夏は暑い日が続き、木々の成長が例年より早く感じられました。クラブの木々も、例年以上にぐんぐん成長しています。ツバキやカイヅカイブキ、キンモクセイ、ウバメガシの生垣の剪定に追われていたが、おかげさまで見違えるほどすっきりしました！

そして、雑草もすごい勢いで伸びました。

代表の内藤が毎朝先頭に立ってスタッフと一緒に草むしりを頑張っています。もし「気になるな」という雑草を見かけたら、ぜひ1本でも2本でも、抜いていただけるととっても嬉しいです！

これからも皆さまに快適な空間を提供できるようにスタッフ一同頑張っています。



10月からのベンチ待ちについて

10月1日(水)より、1番コートから8番コートのプレイの順番を、これまでのボードへのサインアップ方式から、通常のベンチでお待ちいただく方式に変更します。

秋風を感じながら、皆様でプレイを観戦し、交流を深める時間をお楽しみいただければ幸いです。



クラブ内チームダブルス

毎年春にチームダブルスを開催しているのをご存じですか。いつもとは異なるメンバーでテニスを楽しめる機会です。

今年は開催後、皆さまからのアンケートを実施し、たくさんの貴重なご意見をいただきました。誠にありがとうございます。ご意見を参考に、来年の大会はより円滑で楽しいものとなるよう、下記の通り運営方法を変更・改善致しますので、これまで参加されてない皆さまも是非ご検討ください。

■変更点

開催形式:これまでのチームダブルスを「A 大会」「B 大会」の独立した 2 つの大会として、それぞれ別日に開催します。これにより、参加者の皆さまのご都合に合わせてやすくなります。

- ◆ 表彰:入賞者へのメダルや賞品の提供を廃止し、参加者全員が楽しめるような表彰方法を検討中です。
- ◆ ゲーム:明確に勝敗が決まるように「4 ゲーム先取」とします。時間切れによる不完全な内容を少なくし、勝敗を明確にします。(※運営時間上時間制限は残します。)

■継続点

試合当日のメンバー変更については可能とします。体調不良などで急な欠席者が出た場合でも、チームが試合を棄権することなく参加できることを優先しました。

■皆さまからのご意見

「大会を 1 日で終わらせてほしい」、「時間制ではなく、決着がはっきりつく方式が良い」、「メンバー間の実力差が甚だしい」、「結果を個人名で掲示すると全敗した人が気の毒」、「様々な人と組み合わせを変えながらテニスを楽しみたい」、「ビアパーティーのような和気あいあいとしたものではなくなっている」全てのご意見にお答えは出来ていませんが、ご不明な点やご意見がございましたら、飯田までお気軽にお声がけください。

Instagram X への投稿

現在、テニスをする場としてはスクールが主流で、テニスクラブの認知度が低迷しています。

また、クレイコートが少なくなっている中、クレイの魅力が広く知られていないのも現実です。

そんな方にテニスクラブライフやクレイコートを知って頂きたく SNS への発信を行いたいと思います。

ぜひ会員の皆様もクラブご利用の様子を発信していただけてませんか？その際、下記の3つのタグを付けて頂けると幸いです。皆様の発信を確認しましたら、クラブのアカウントからリポストさせていただきますのでご了承ください。

#クレイコート #テニスクラブ #武蔵野ローンテニスクラブ

ワンポイントレッスン ★クイズ編 答え★

パートナーが打ち返す前にコールした場合・・・いつでもレット成立。

パートナーが打ち返した後(或いは同時に)コールした場合・・・そのボールが相手コートに入った場合はレット成立。入らなかった場合はレット不成立で相手ポイントになります。

ドーム便り

こんにちは。昨年にも増して記録的な残暑が続いておりますが、お変わりありませんか。今回は一般ジュニアの指導についての考えを書きたいと思います。

テニスを始めたばかりの子供たちを教える時に大切にしていることは、「テニスは楽しい」と感じてもらうことです。特に低学年の子供たちには技術練習だけでなく、遊びの要素を取り入れたり、仲間と協力して挑戦するゲームを行ったりしています。

また、スポンジボールを使ったラリーを行うことでラリーが長く続き、ボールを打ち合う楽しさを体感できます。楽しさを感じることで自発的に練習に取り組む姿勢が身につく、楽しみながら上達することで、もっと上手になりたいという向上心を自然と持つことができると考えています。

将来的に部活に入って勝利を追求することもあると思いますが、いつまでも楽しむ気持ちを忘れず、テニスを生涯のスポーツとして続けてもらいたい。その想いを胸にこれからもジュニア指導に取り組んでまいります。

季節の変わり目ですので、皆様体調を崩されませんようご注意ください。

武蔵野ドームテニススクール 支配人 西田哲太郎



シティー便り



残暑の候、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

まだまだ暑さが続いておりますが、ときおり感じられる涼しい風に、季節の移ろいを感じる頃となりました。

このたび武蔵野テニスシティーでは、季節のディスプレイと YouTube 生配信イベントのご案内をさせていただきます。

Instagram でもご紹介いたしましたが、内藤社長による抽選にて決定した。

コーチ陣によるダブルス対戦の様子を YouTube にて生配信いたします。

📺 配信日時:9月30日(火)17:30~

🎙️ 対戦カード:堀田コーチ・小暮コーチ ペア VS 新倉コーチ・杉原コーチ ペア

なお、準決勝第1試合では、飯島コーチ・安川コーチ ペアが激闘の末に勝利しております。

ぜひ、この熱い戦いを YouTube でご覧いただければ幸いです。

皆さまの応援をお待ちしております♪

武蔵野テニスシティー 支配人 小池由夏



編集後記

ようやく秋らしい風が吹き始め、テニスに最高の季節がやってきました。

心地よい汗をかいた後は、体が冷えて体調を崩しやすくなりますので、ウォームアップウェアを着るなどして十分に身体をケアしてください。

クラブ代表の内藤より来年からの運営についてのお知らせをさせて頂きましたが、クレイコートやテニスクラブは、日本のテニス文化において貴重な存在です。これからも、50年、100年と歴史を重ねていけるよう、スタッフ一同、力を尽くしてまいります。

クラブコミュニティ、そしてクレイコートならではの魅力を発信していくために、皆さまのお力添えをいただくと幸いです。

支配人 飯田 剛